

令和4年3月16日

## 新型コロナウイルス感染症について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

既にご報告致しております、3月4日、特別養護老人ホーム庄の里（新館）において、ご入居者1名に新型コロナウイルス感染症陽性が判明し、3月6日に同事業所介護職員2名の陽性が判明した事から感染拡大予防対策を実施して参りました。

当該入居者及び職員の陽性判明後より、倉敷市保健所ならびに関係各位と相談のもと、接触者のPCR検査の実施、ゾーニング等の対応を強化し、3月12日及び3月14日に陽性者と接触の可能性があったご入居者及び職員のPCR検査を再度実施し、全員の「陰性」が確認されました。

3月15日を最後に、陽性となったご入居者及び職員全員が療養解除となった事から本日をもって「終息」との判断をさせていただきました。

この度の新型コロナウイルス感染症発生において、大変暖かなご支援や励ましのお言葉を下さった皆様に心から感謝を申し上げます。

引き続き、感染予防対策を強化し、より良いサービスを提供できるよう努めて参りますので、今後とも、ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人 和福社会  
理事長 矢野 智基